

鶏ひなふ化羽数(平成23年9月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

社団法人 日本種鶏孵卵協会
平成23年10月31日公表

1. 調査結果の概要

- (1) この調査結果は、(社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち回答のあった109ふ化場(レイヤー34、ブロイラー75)を集計したものです。
- (2) 平成23年9月分の全国の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,744千羽で、前年同月の8,925千羽に比べて2.0%減少した。
(参考) 報告羽数を基に全国羽数を推計すると8,858千羽(対前年比98.0%)が見込まれる。
- (3) 平成23年9月分の全国のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は56,535千羽で、前年同月の56,769千羽(修正値)に比べて0.4%減少した。
(参考) 報告羽数を基に全国羽数を推計すると58,723千羽(対前年比99.6%)が見込まれる。
- (4) 種鶏については今月より「種鶏雌羽数」を加えた。
- (5) この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 平成23年10月分以降の取扱いについて

この調査は、平成23年10月以降も毎月調査票を配布し毎月の実績をとりまとめて公表します。

鶏ひなふ化羽数(平成23年9月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用				種 鶏		
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	207	882	
出荷羽数(注1)	8,744	56,535	7,918	7,614	40,439	86	539	
〃 種鶏めす						78	468	
平成22年9月	8,925	56,769	11,379	11,424	33,563	66	379	
〃 種鶏めす						60	335	
(対前年同月比%)	98.0	99.6	130.3	142.2	
〃 種鶏めす						130.0	139.7	
(参考)								
全国推定値(注2)	8,858	58,723	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値である。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

注3 () 平成22年9月計は修正値である。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,744	56,535
北海道	424	2,771
青森	714	3,527
岩手	161	8,877
宮城	36	704
秋田	86	58
山形	20	250
福島	179	162
茨城	225	640
栃木	88	62
群馬	325	714
埼玉	532	7
千葉	549	756
東京	6	0
神奈川	22	3
新潟	171	336
富山	229	8
石川	1	-
福井	29	60
山梨	49	262
長野	40	230
岐阜	221	338
静岡	140	434

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛知	664	561
三重	255	263
滋賀	13	30
京都	25	163
大阪	-	-
兵庫	337	1,234
奈良	29	14
和歌山	1	505
鳥取	38	708
島根	52	99
岡山	518	1,011
広島	449	383
山口	197	621
徳島	34	1,880
香川	314	968
愛媛	84	297
高知	4	132
福岡	149	533
佐賀	22	1,309
長崎	68	1,110
熊本	175	1,214
大分	89	1,141
宮崎	373	10,930
鹿児島	521	10,966
沖縄	86	264

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「...」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「...」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。